

琵琶湖博物館 協働・伴走型外部評価 記載要領及び記載用紙 (案)

琵琶湖博物館のステークホルダー（関係者）のそれぞれのお立場から、琵琶湖博物館の成長・発展を願う協働者・伴走者として、評価・助言をご記入ください。

- ① 17の重点事業すべて記入する必要はありません。記入できる重点事業のみ選択してご記入ください。
- ② 重点事業の外部評価コメントを記入する際、下記のどの立場からのコメントかがわかるように、下記の一覧の番号を文頭につけてください。複数の立場から記載しても構いません。その際、忘れずに文頭に数字を記載してください。

お立場
① 一県民として
② 利用者（個人）として
③ 利用者（学校団体）・教員として
④ 事業協力者・協働者として 活動経験あり
⑤ 事業協力者・協働者として 今後可能性あり
⑥ 研究者として
⑦ 博物館関係者として
⑧ 滋賀県内の企業・団体・機関として
⑨ その他（ ）

- ③ 評価・助言は、下記観点から記載してください。
- 進捗状況：重点事業は、計画通りに進捗していると思いますか。5年、10年の中長期の観点から進め方に課題があれば、改善のためのご助言をお願いします。
 - 事業の有効性：実施された重点事業は、ご自身の立場から考えた場合、想定されたターゲットに対して有効な方策であったと思われますか。有効な方策とするために、どんな点を改善すればよいかご助言をお願いします。
 - 計画の妥当性（活動内容）：重点事業は、使命や事業目標達成に向けたふさわしい計画内容だったと思いますか。他に優先順位が高いと思われる活動内容があればご助言をお願いします。
 - 計画の妥当性（体制）：重点事業の実施体制や協力体制は、妥当だと思われますか。さらに成長発展するために、どんな点を改善したり計画の見直しをすべきかご助言をお願いします。

